

発信!

# 地域自慢 33

さめ  
鮫地区

さめがぐら  
鮫神楽

～地域の誇りを後世に～

鮫神楽について、鮫町連合町内会会長の田名部光男さん<sup>たなぶみつお</sup>、鮫神楽保存会会長の梶谷伸夫さん<sup>まさやのぶお</sup>にお話を伺いました。

## ○鮫地区に伝わる伝統芸能「鮫神楽」

県無形民俗文化財に指定されている「鮫神楽」は八戸藩だった時代から200年以上にわたり、地域住民に愛され、継承されてきた伝統芸能です。山伏神楽の流れをくむこの神楽は、先祖供養のため墓前で披露される「墓獅子」や、歌舞伎の演目を題材にした「組舞」が特徴です。

## ○鮫神楽発表会

毎年4月の第2日曜日には鮫生活館で「鮫神楽発表会」を開催しています。

発表会は、地元愛好家の「鮫神楽連中」、小中高生の「鮫神楽伝承会」、活動を支援する「鮫神楽保存会」が一丸となって作り上げ、1年間の伝承活動の成果を披露します。

## ○今後について

伝統芸能は今、全国的に存続の危機<sup>ひん</sup>に瀕しているものが少なくありません。口伝により受け継がれてきたこれらの貴重な文化は、一度廃れてしま

うと復興・再生するのは容易なことではありません。

鮫神楽も組織の高齢化・後継者不足により厳しい状況ですが、ここ数年は子どもたちの参加者が増え、平成29年には二十数年ぶりに「安宅関勸進帳」<sup>あたかのせきかんじんちょう</sup>を披露でき、また、平成30年からは地区外からも参加者を募るなど、伝統の継承・若手育成にむけ新たな取り組みも始めています。

守るべきものは守り、変えるべきものは変えながら、地域の歴史であり誇りである鮫神楽を後世に伝えていきたいと思います。



## 【発表会】

日時:4/8(日)10時～12時

場所:鮫生活館 (JR鮫駅から  
徒歩8分 浮木寺そば)

岡石戸建匠 ☎33-6412

駐車場台数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。